

TQ-380/TQ-381

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。

本機を安全に正しくお使いいただくための注意事項「安全上のご注意」を本書に記載しています。本機をご使用になる前に、必ずお読みください。

なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

本機の特長

- ベルアラーム
- 一度止めても再び鳴り出すスヌーズアラーム
- ライト付き

ご使用上の注意

- 本機は精密な電子部品で構成されていますので、「極端な温度条件下」、「強い磁気の当たる場所」、「はげしい振動のある場所」での使用や保管および「強いショック」をさけてください。
- 高温では電池寿命が短くなったり故障の原因になったりしますので、暖房器具の近くや直射日光の当たる所では使用しないでください。
- 浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。
- 本機を分解しますと、精度や機能が低下しますので、絶対に分解しないでください。
- 汚れは、「乾いた柔らかい布」か「中性洗剤に浸し固くしぼった布」でおふきください。シンナー・ベンジンなどの揮発油やアルコール類では絶対にふかないでください。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

絵表示の例



△ 記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています(左の例は感電注意)。



⊘ 記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。



● 記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

警告

袋をかぶって遊ばないでください

製品本体が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または廃棄してください。窒息の原因となります。

電池の取り扱いについて

使用している電池を取り外した場合は、誤って電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

電池は、充電や分解、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。

注意

分解しないでください

本機を分解しないでください。ケガをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



設置場所について

本機を不安定な場所に置いたり、不確実な掛け方をしないでください。倒れたり、落ちたりしてケガや故障の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所には置かないでください。火災の原因となることがあります。

台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所には置かないでください。火災の原因となることがあります。

電池について

電池は使い方を誤ると液漏れによる周囲の汚損や、破裂による火災・ケガの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 極性(⊕と⊖の向き)に注意して正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間使用しないときは、本体から電池を取り出しておいてください。
- 本機で指定されている電池以外は使用しないでください。

電池の着脱を長く伸ばした爪で行うと、思わぬケガをおこす恐れがありますので、長く伸ばした爪での着脱はおやめください。

時計が止まった場合は、速やかに電池を交換してください。また、使用しないときは電池をはずしておいてください。

各部の名称と表示の見方

TQ-380 と TQ-381 はサイズやデザインが異なりますが機能や操作は同じです。なお、本書では、特に記載がない場合、TQ-380 を例として説明します。

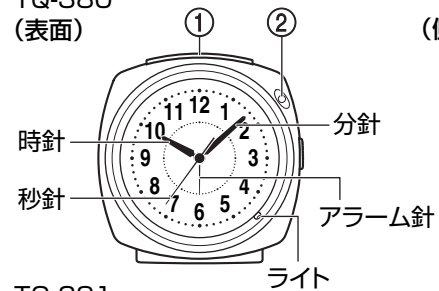
●集光樹脂文字板について

TQ-381 は集光樹脂文字板を使用しています。

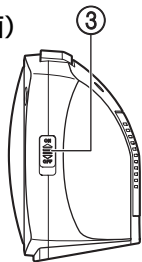
集光樹脂文字板とは明かりを集めて表示をくっきりと見せるものです。

TQ-380

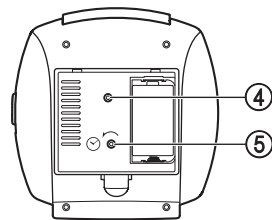
(表面)



(側面)

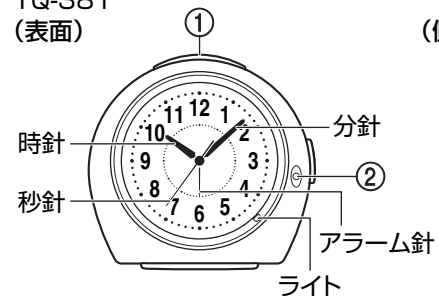


(裏面) 電池ボタンを開けたところ

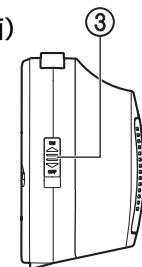


TQ-381

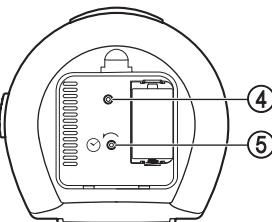
(表面)



(側面)

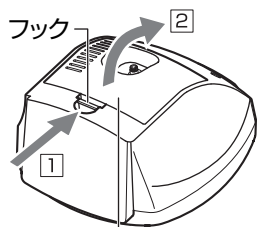


(裏面) 電池ボタンを開けたところ



電池ボタンの開け方

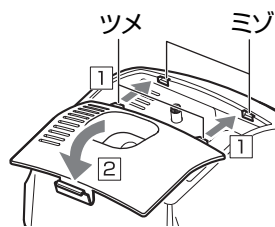
- 1 フックを押しながら
- 2 矢印の方向へ開けてください



電池ボタン

電池ボタンの閉め方

- 1 電池ボタンのツメを時計本体のミズに合わせます
- 2 矢印の方向に閉めます



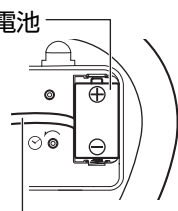
電池を入れる

電池が「電池取り出し用リボンの上」のように入れます

電池を取り出す

電池取り出し用リボンを引き上げます

単 2 形マンガン乾電池 (R14P) 1 個



電池取り出し用リボン

①ボタン (SNOOZE / LIGHT)

- ・ボタンを押している間、ライトが点灯します。
- ・アラーム報音中に押しと音が止まります。

②アラーム ON インジケーター

アラームが ON のとき赤くなります。

③スイッチ (ON / OFF)

アラームの ON / OFF 切替えができます。

④アラーム時刻セットつまみ

アラームの時刻を合わせるときに使います。

⑤時刻セットつまみ

現在時刻を合わせるときに使います。

● 図は操作説明用ですので、実際の製品とはデザインなどが異なることがあります。

時刻の合わせ方

⑥ 時刻セットつまみを回して、現在時刻に合わせます。なお、本機には「午前／午後」の区別はありません。

●セット例…7時の時報で時刻を合わせる

- (1) 電池を入れ、秒針が 12 時位置にきたとき、電池を抜き取ります。
- (2) 時刻セットつまみを回して、時針・分針を 7 時に合わせます。
- (3) 時報に合わせて電池を入れます (電池を入れるタイミングによっては、誤差が生じることがあります)。

アラームの使い方

●アラーム時刻を合わせる

④ アラーム時刻セットつまみを反時計回りに回して、アラーム針を鳴らしたい時刻に合わせます。なお、本機には「午前／午後」の区別はありません。

●アラームの ON / OFF

③ スイッチをスライドさせます。アラーム音を鳴らしたいときは「ON」に合わせてください (アラーム ON インジケーターが赤くなります)。また鳴らしたくないときは「OFF」に合わせてください。

●鳴っているアラーム音を止める

・一時的に止める

① ボタンを押します。アラーム音は止まりますが、約 4～5 分後に再びアラーム音が鳴り出します (スヌーズアラーム)。なお、アラーム時刻から約 30 分経過するとスヌーズアラームが自動的に解除され、再び時針とアラーム針がかさなる (約 11 時間 20 分後) までアラーム音は鳴りません。

・完全に止める

③ スイッチを「OFF」にします。アラーム機能が解除され、アラーム音は鳴りません (スヌーズ機能解除)。

【ご注意】

アラーム時刻は、午前と午後を区別して設定することができません。③ スイッチを「ON」のままにしておくと、1 日 (24 時間) の間に、時針とアラーム針がかさなる「午前と午後の 2 回」アラーム音が鳴ります。

製品仕様

水晶発振周波数：32,768Hz

報音時間=約 30 分

(止めても約 5 分ごとに報音)

表示内容：時・分・秒 (3 針)

アラーム時刻 (アラーム針)

使用電池：単 2 形マンガン乾電池 (R14P) 1 個

精度：平均月差 ± 20 秒以内

電池寿命：約 1 年 (アラーム報音 30 秒/日、

ライト 3 秒間/日)

アラーム機能：スヌーズアラーム

使用温度：-10℃～50℃

アラーム精度=±5 分以内

アラーム音=ベル音

その他：ライト付き

電源に関するご注意

- 電池の残量が残っている場合でも 1 年に 1 回は電池を交換してください。
- 電池が消耗しますと一般的に以下のようなことが起こります。このようなときは長時間放置せず、速やかに新しい電池と交換してください (定期的な交換をおすすめします)。
 - 誤動作 (時刻やアラームなどのリセット、報音の停止、時刻のずれなど) することがあります。
 - 液晶表示は「薄くなったり」「消えたり」します。
 - アナログ時計は「時計が遅れたり」「針が止まったり」します。
- 付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
- お買い上げ時に付属している電池はモニター用電池*のため、電池新品時の電池寿命に満たないうちに切れることがあります。
- * モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
- 電池が液漏れを起こした場合は液に触れずにすぐにふきとってください。